

和 5 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

京都府

行 事 名 称	令和 6 年文化財防火研究会
実施期間・日時	令和 6 年 1 月 26 日（金）午前 10 時分～10 時 40 分
実 施 場 所	宇治市白川娑婆山 白山神社
主 催 者	白山神社・宇治市消防本部

■実施内容

訓練の想定

中署管区 訓練特命出動指令

場所宇治市白川娑婆山白山神社本殿裏山から出火訓練計画小隊特命出動

なお、白山神社本殿並びに拝殿への延焼危険がある模様。

気象状況については現在のとおり。

訓練の内容

白山神社の自動火災報知設備の鳴動と白煙により火災発生を知った付近住民が、受信機を確認したうえで119番通報するとともに、招集サイレンを吹鳴（5秒×2回）させる。

招集サイレンにより招集した白山神社まもり隊は、本殿へ急行し裏山の火災を発見、本殿へ延焼する恐れがあり、直ちに消火器（水消火器2本）による初期消火を実施するも消火器では消火困難なため、放水銃を用いた活動に移行し放水を実施する。

参加者及び役割分担

通報者：119番通報

白山神社まもり隊：初期消火、放水活動

中消防署長、中消防署予防消防課：訓練統括及び訓練指揮・訓練指示・全体統括・放水活動・講評

市内文化財関係者：消火訓練見学

特に工夫した点

空気が乾燥し火災が発生しやすくなるこの時季に、令和6年「文化財防火デー」の実施行事として、白山神社文化財まもり隊と消防機関（消防署員、消防団員）による消防合同訓練を行うことにより、貴重な文化遺産を火災・震災・その他の災害から守るため、それぞれの相互協力体制を確立することと、広く市民に対し文化財防火愛護啓発を図ることを目的とする。

訓練風景



その他

宇治市では、毎年1月26日の「文化財防火デー」に伴い、文化財を火災などの災害から守る取り組みを各種実施しており、文化財愛護思想の高揚を図ることを目的として、今後も継続的に実施することが重要である。